

## 東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

### ハッチョウトンボの保護活動

ハッチョウトンボは、日本一小さなトンボです。その飛翔能力の低さから生息地が限られており、県内では庄内地区のみが生息地として確認されています。生息地は水深約10センチ程度の湿地で、ホシクサ類やカヤツリグサ類などの希少植物が自生しています。絶滅の恐れがある野生生物をとりまとめた愛媛県レッドデータブックに掲載されている「ミミカキグサ」の、県内最大規模の自生地にもなっています。

この貴重な生息地を守るため、平成23年に庄内ハッチョウトンボ保存会が発足し、保護活動に取り組み始めました。5年ほど前からは、丹原高等学校農業クラブもその活動に参画するようになりました。

夏の湧水の影響を調べるため、冬期のヤゴの生息数調査や、ミニビオトープを設置した人工水面での縄張り主張の実験、交尾・産卵活動の観察、産卵場所の記録が行われています。

庄内ハッチョウトンボ保存会や丹原高校生の皆さんと一緒に足を運んで、この自然豊かな湿地でハッチョウトンボの観察をしてみませんか。



▲1円玉と同じくらいの大きさのトンボです

## 丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

### 丹原町鞍瀬のジャンボわらじ

国道11号をよく通る方は見たことがあるかもしれません。桜三里に位置する鞍瀬地区には、昔から夏になると、魔除けとされる長さ約1.5メートル、幅約1.0メートルのジャンボわらじを、集落の入り口である国道11号の



▲近くを通る際に見掛けるかもしれません

落合付近につる風習が伝わっています。「このような大きなわ

らじを履くものがこの地区を守っているのかと、魔が驚き恐れをなして逃げていく」といわれてきました。夏越しのはらいの習わしには、地域によって「輪越せ」などさまざまなものがありますが、ジャンボわらじは他地区での例はなく珍しいものです。

この風習はいつの頃から忘れられていましたが、平成の初めに当時の桜樹公民館長・渡邊昭美氏の指導により、鞍瀬小学校の夏の行事として復活し、交通安全と水難事故防止も併せて祈願するようになりました。

鞍瀬小学校が中川小学校に統合され廃校となり、存続が危ぶまれましたが、今は中川スポーツ少年団の児童や保護者が受け継いでいます。老人会長や地域の方々の指導により、今年も交通事故防止や自然を守るポスターを添えて伝統行事が伝えられています。

## 小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

### 子どもから大人まで楽しめる！ ～小松中央公園～

小松中央公園は市が管理する都市公園の一つです。約24万平方メートルという広大な敷地の中にさまざまな樹木があり、春はサクラやツツジ、冬はサザンカやツバキと、四季折々の花が目を楽しませてくれます。



▲運動施設で健康増進！

多目的グラウンドやテニスコート、グラウンドゴルフ場、アスレチック遊具といった運動施設で体を動かしたり、フリーサイトやオートキャ

ンプ場でキャンプをしたりもできます。

公園内には、高速道路から直接乗り入れができる石鎚山ハイウェイオアシスもあります。地元の農家でとれた新鮮な野菜や果物のほか、ジャム・味噌などの手作りの農産加工品や工芸品などを購入できます。併設している樫交流館の樫温泉こまつでは、温泉につかりながら燧灘の壮大な景色を堪能することができます。

黄金色の「低張性弱アルカリ性低温泉」で美人の湯としても名高く人気です。一度お越しになり、いろいろな施設を楽しんでみてください。



▲燧灘の遠望を楽しめます